

第15回 日本語教育夏期講座

—東アジア日本語教育の現在—

対象：日本語教育に携わっている方、または日本語教育に関心のある方。埼玉県内在住または勤務する方

目的：日本語教育についての理解を深める。

期日：平成28年8月3日（水）

会場：文教大学越谷校舎 3号館（3301R）

定員：30名

◆ 講義内容

講義①「韓国人日本語学習者の学習動機ならびに初級学習者の問題点」

宋 洙珍(韓国・仁荷大学校)

グローバル時代に外国語学習は生き残るために絶対必要なものであります。特に日本語は韓国人にとって欠かせない外国語であります。日本を直接に経験しようとする韓国人の需要は減っておらず、日本語の勉強を始める学習者数は一定の水準を保っていますが、日韓関係が良好な時期には日本語を勉強する人が増えるなど、両国の友好関係が学習者に大きく影響を与えていることが分かります。日韓両言語は文法構造に共通点が多く、相互習得しやすい言葉であります。相違点も存在し、初級学習者が両言語の類似性にばかり注目し相違点を見過ごすようになると、間違いを犯す場合があります。今回はこれらの問題について述べたいと考えます。

講義②「韓国人日本語学習者への指導法—中級から上級へ—」

牟 世鍾(韓国・仁荷大学校)

自然な日韓両言語は似ており、日本語は韓国人に比較的習得しやすい言語であります。しかし、ある程度以上の日本語を話すためには、社会の多様な分野の多くの言葉を覚えなければならず、韓国とは異なる日本の文化を正しく理解しなければなりません。また、日本人と直接会う機会を増やす必要もあります。従って、上級レベルの日本語を習得させるには、日韓両言語の相違点や韓国と違う日本の文化などを正しく捉えながら、マスコミ、新聞、小説などから豊富な語彙力と考え方を身に付けるようにしなければならないと考えます。

講義③「中国の大学における日本語教育の状況と展望」

戴 秋娟(北京外国語大学)

国際交流基金の調査によると、中国における日本語学習者の数は、ついに100万人を突破しました。世界第一位の日本語学習大国となった中国では、日本語はすでに英語に次ぐ第二の外国語の地位を確立しました。日本語学習者の学習目的は何でしょうか。彼らが日本語を勉強している中で、特に難しいと思われるところ、間違いやすいところは何でしょうか。北京外国語大学の教育現場の話をご紹介しつつ、今後の海外における日本語教育のあり方について皆様と一緒に考えたいと思います。

文教大学言語文化研究所 夏期講座

平成 28 年 8 月 2 日(火)・3 日(水)・4 日(木)

受講料無料 ※但し資料代 500 円。書道のみ 1,000 円

平成 28 年 8 月 2 日(火)

	10:30~12:00	13:00~14:30	14:45~16:15
書写書道教育夏期講座	講義 1	講義 2	講義 3
A. 書文化コース	創作(1) 創作の手順 吉沢義和 (元文教大学文学部教授)	創作(2) 漢字の書を中心に 作品の構想を練る 吉沢義和 (元文教大学文学部教授)	創作(3) 構想をもとに試書する 吉沢義和 (元文教大学文学部教授)
B. 学校教育コース	学習指導要領概説(小中高) 豊口和士(文教大学)	実技(1) 基本的な用筆法・運筆法 豊口和士(文教大学)	実技(2) 漢字(楷書) 豊口和士(文教大学)

平成 28 年 8 月 3 日(水)

特別企画あり: コリア語教育夏期講座

16:45~懇親会があります。お時間のあ
る方はぜひご参加ください

	10:30~12:00	13:00~14:30	14:45~16:15
英語教育夏期講座	「Revisiting the Stages Of Language Acquisition」 福田スティーブ利久(文教大学)	「日本人英語学習者の 英作文に対するフィードバックの あり方を考える」 小川 喜正(昭和女子大学)	「英語教育研究からの示唆と 英語多読の活用」 中西 貴行(獨協大学)
日本語教育夏期講座	「韓国人日本語学習者の学習動機 ならびに初級学習者の問題点」 宋 洙珍(韓国・仁荷大学校)	「韓国人日本語学習者への指導法 ー中級から上級へー」 牟 世鍾(韓国・仁荷大学校)	「中国の大学における 日本語教育の状況と展望」 戴 秋娟(北京外国語大学)
中国語教育夏期講座	「キーワードで 現代中国社会を読む」 戴 秋娟(北京外国語大学)	「一人でもできる 中国語トレーニング ー通訳メソッドを活用しながらー」 藤井 達也 (埼玉県立伊奈学園総合高等学校)	「ことばにみる中国人の思考法 ー動詞や量詞の具象性を中心にー」 植村 麻紀子(神田外語大学)
コリア語教育夏期講座	「韓国・韓国人、 そして韓国語についての基礎理解」 谷澤 恵介(文教大学・兼)	「ハングルの創製の過程と、 その文字の特性を知ろう！」 白 尚憲(文教大学・兼)	「韓国ドラマと伝來說話 ～ものがたりで学ぶ言葉と文化～」 山下 英愛(文教大学)
書写書道教育夏期講座 B. 学校教育コース	講義 4 実技(3) 漢字(行書)	講義 5 実技(4) 平仮名・片仮名・漢字仮名交じりの 書	講義 6 実技(5) その他 (葉書・隸書・篆書・仮名など)

平成 28 年 8 月 4 日(木)

	10:30~12:00	13:00~14:30	14:45~16:15
書写書道教育夏期講座 A. 書文化コース	講義 4 創作(4) 小品(半切以下)を仕上げる 吉沢義和(元文教大学文学部教授)	講義 5 創作(4) 小品(半切以下)を仕上げる 吉沢義和(元文教大学文学部教授)	講義 6 書の鑑賞の態度 吉沢義和(元文教大学文学部教授)



主催：文教大学大学院 言語文化研究所

申込締切：平成 28 年 7 月 20 日必着

問合せ：(048)-974-8811

お申込み：<http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun/>

 文教大学